

# 平成21年度地域密着型金融の取組状況について(要約)

平成21年4月～平成22年3月

平成22年6月

空知商工信用組合

## I. 地域密着型金融の取組状況について(要約)

(平成21年4月～平成22年3月)

当組合の地域密着型金融の取組みでは、1.「ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化」、2.「事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底」、3.「地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献」、4.「経営力の強化」であり、平成21年4月から平成22年3月までの取組状況は次の通りとなっております。

### 1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

#### (1) 創業・新事業支援

- ・ 各種セミナーの参加、北海道信用保証協会活用における実務者研修会等を通じ創業・新事業支援のノウハウ等の習得に努めました。
- ・ 今後については、各種セミナー等に積極的に参加し、ノウハウの習得、支援態勢の強化を図ってまいります。

#### (2) 経営改善支援

- ・ 経営改善指導によるランクアップを目論見、対象先21先を選定し相談・経営管理・経営指導を継続した結果、目標5件に対し4先が正常先にランクアップとなりました。
- ・ 北海道信用保証協会のランクアップサポート保証付融資1件(30百万円)を実行しました。

#### (3) 事業再生支援

- ・ 営業店臨店及び北海道中小企業再生支援協議会主催による、事業再生サポートセミナー、(株)企業再生支援機構主催による中小企業再生支援フォーラムを通じ、職員のレベルアップを図りました。
- ・ 今後も継続して関連セミナー参加及び研修会等を通じ、更なるスキルアップや情報収集を行い、事業再生に取り組んでまいります。

#### (4) 事業承継支援

- ・ セミナーの参加、広報冊子、上部団体からの情報収集を通じ事業承継のノウハウ習得に努めております。
- ・ 今後も各種セミナーの参加及び上部団体からの情報収集を行いノウハウ習得に努めてまいります。

### 2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

#### (1) 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資への取組み

- ・ 流動資産担保融資は、資金供給手法として定着しつつあります。
- ・ 今後も積極的に不動産担保・保証に依存しない融資を推進してまいります。

#### (2) 「目利き機能」の発揮に向けた取組み

- ・ 銀行業務検定試験、外部研修、組合内研修、信用格付システムを通じ、事業価値評価のレベルは向上できたものと評価しております。
- ・ 目利き能力の向上については、着実に成果を上げていると思っておりますが、事業価値を見極める融資手法をはじめ、中小企業に適した資金供給を行うために、今後も目利き能力の向上に努めます。

### 3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

#### (1) 地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた、同時的・一体的な「面」的再生への取組み

- ・ 地域活性化に係る地域行事等の継続した参加・協力を通じ地域社会へのつながりを深められているものと評価しております。
- ・ 一部地域の活性化事業等に参画しております。
- ・ 地域行事等へは今後も積極的に参加してまいります。
- ・ 今後も継続して参画するとともに、参画団体の増加に努めてまいります。

#### (2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供

- ・ 多重債務者問題解決へ、借換可能なフリーローンの取り扱いを新たに開始し、今年度は29百万円の借換を実行しております。
- ・ 今後も多重債務者の対応ができるフリーローンによりサービスを提供してまいります。

### 4. 経営力の強化

#### (1) 顧客・組合員の意見・ニーズを経営改善につなげる態勢の強化(地域の利用者の満足度を重視した金融機関経営の確立)

- ・ 平成20年度のアンケートに基づき、「接遇」および「ATMの機能強化」について改善できたものと評価しております。
- ・ 今後も業務改善を行い、接遇の改善や環境の整備に努めます。

#### (2) 地域貢献等に関する情報開示

- ・ ホームページやディスクロ誌において顧客の目線に立った情報開示に努め、開示についても内容の充実を図れたと評価しております。
- ・ 今後も更なる分かりやすい情報の開示に努めます。

## II. 報告資料

- |                       |         |
|-----------------------|---------|
| 1. 地域密着型金融個別の取組結果(要約) | 別紙のとおり。 |
| 2. 経営改善支援等に関する取組実績    | 別紙のとおり。 |
| 3. 経営改善支援実績表          | 別紙のとおり。 |

## II-1. 地域密着型金融個別の取組結果（要約）

項 目	取 組 方 針	平成21年4月～平成22年3月	
		取組策(取組内容)	取 組 結 果
<b>1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化</b>			
(1) 創業・新事業支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>産学官関連のセミナー及びサポート会議等の参加を通じ、情報収集及びノウハウの習得を図る</li> <li>中小企業支援センター等の情報を活用し、新規開業等の相談機能等に活用する</li> <li>信用保証協会の「創業関連保証制度」(再挑戦支援保証を含む)及び公的制度を活用し、創業・新事業への支援を図る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>産学官関連のセミナー及びサポート会議への参加</li> <li>中小企業向け経営懇談会等の情報収集と情報提供</li> <li>各種制度の活用による創業・新事業への支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成21年10月 南空知産業クラスター創業研究会主催「環境・エネルギーセミナー」参加</li> <li>平成21年10月 「農商工等連携事例及び支援施策セミナー」参加</li> <li>平成21年12月 「地域密着型金融シンポジウムin旭川」参加</li> <li>北海道の制度資金である事業活性化資金創業貸付を活用し、創業・新事業への支援を図りました。(平成21年度実績3件13百万円)</li> </ul>
(2) 経営改善支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業再生支援相談室を中心にランクアップ対象企業(財務上問題、事業の将来性の見通し、再生の実現性が高い企業)を選定し、本部・営業店が一体となって経営改善指導を行なう</li> <li>保証協会のランクアップ保証を活用し、経営改善を図る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>経営改善指導 目標 21先選定 ランクアップ 5先</li> <li>ランクアップ保証、再生支援資金等による事業再生(取扱目標通期 3件)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>経営改善指導によるランクアップを目論見、対象先21先を選定し相談・経営管理・経営指導を継続した結果、目標5件に対し4先が正常先にランクアップとなりました。</li> <li>北海道信用保証協会のランクアップサポート保証付融資1件(30百万円)を実行</li> </ul>
(3) 事業再生支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種関連セミナーの参加及び研修会の実施等を通じ、各種再生手法の習得及び相談機能のレベルアップを図ると共に、中小企業再生支援協議会の事業再生手法の活用を図る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>中小企業再生支援協議会活用による事業再生先の選定</li> <li>上部団体における各種セミナーの参加</li> <li>組合内研修の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成21年11月 北海道中小企業再生支援協議会主催「事業再生サポートセミナー」参加</li> <li>平成22年3月 (株)企業再生支援機構主催「中小企業再生支援フォーラム」参加</li> <li>営業店臨店による指導を実施し、職員のスキルアップを図ることができました。</li> </ul>
(4) 事業承継	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種団体が主催する事業承継に関するセミナー等に参加し、事業承継のノウハウの習得に努める</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種セミナー等への参加</li> <li>勉強会等の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成21年7月 中小企業広報冊子及びガイドブック(事業承継関連、相談・情報提供等)を営業店へ送付</li> <li>平成21年10月 中小企業広報冊子及びガイドブック(事業承継関連、中小企業の会計等)を営業店へ送付</li> <li>平成21年12月 「地域密着型金融シンポジウムin旭川」参加</li> </ul>
<b>2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底</b>			
(1) 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資への取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>ABL、コベナンツファイナンスの研究(当組合の顧客の身の丈にあった手法はあるか)と資金供給</li> <li>「中小企業の会計指針」適用先への資金供給の研究と実施</li> <li>当組合信用格付システムに基づく資金供給の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ABL、コベナンツファイナンス、「中小企業の会計指針」、信用格付システムの研究</li> <li>流動資産担保融資 取扱目標通期 50件</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成21年度流動資産担保融資の取扱いは47件140百万円と、目標に対し94%の達成率となりました。</li> </ul>

項 目	取 組 方 針	平成21年4月～平成22年3月	
		取組策(取組内容)	取 組 結 果
(2)「目利き機能」の発揮に向けた取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通信教育、検定試験及び研修により目利き能力を向上させスキルアップを図る</li> <li>・信用格付システムの実施を通じ、職員においては事業価値評価のスキルアップ、組合においては事業価値評価のレベルアップと平準化を図る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業界団体が主催する研修の受講を進める</li> <li>・銀行業務検定試験の取得を進める</li> <li>・中小企業支援スキルの基礎及びその向上を目的とする、通信講座を受講</li> <li>・組合内研修等により、職員のスキルアップを図る</li> <li>・審査部による営業店職員のOJT(審査業務)の実施</li> <li>・信用格付システムの活用・推進を通じて、事業価値評価のスキルアップを図る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成21年度北海道信用組合協会主催の研修に参加(35名)し、また、銀行業務検定試験を受験(年3回 受験者194名・合格者89名)し資格取得を進め、スキルアップ向上に努めました。</li> <li>・目利き能力の向上を目的に、営業店職員に対しOJTを実施しました。(実施期間:平成21年8月6日～平成21年9月17日、参加人数15名)</li> <li>・信用格付システムの活用・推進を通じて、営業店職員の目利き能力向上を図りました。</li> </ul>
<b>3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献</b>			
(1)地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた、同時的・一体的な「面」的再生への取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の活性化に取組む諸団体への参画を行なう</li> <li>・保証機関と連携し新商品の検討、開発に取組む</li> <li>・コミュニティビジネスやNPOに対する融資</li> <li>・地域社会への貢献、還元への取組</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商工会議所、地公体を通じ地域の活性化に取組む諸団体への参画</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成21年4月 美唄市子育て支援事業「びばい せわ ずき・せわやき隊」参画</li> <li>・平成21年12月 北海道庁子育て支援事業「びばいっ こ応援隊」参画</li> <li>・各種地域行事に参加</li> </ul>
(2)地域活性化につながる多様なサービスの提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種団体が主催する多重債務者問題解決のセミナー等に参加し、ノウハウの蓄積を行ない相談機能の向上を図る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多重債務者問題に係る目的ローンの分析、検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成21年8月 「多重債務者相談窓口広報用ポスター」掲示</li> <li>・平成21年10月 「多重債務防止に関する消費者啓発ポスター」掲示</li> <li>・平成21年11月 フリーローン「電光石火」取扱開始</li> </ul>
<b>4. 経営力の強化</b>			
(1)顧客・組合員の意見・ニーズを経営改善につなげる態勢の強化(地域の利用者の満足度を重視した金融機関経営の確立)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者満足度アンケートを実施し、営業施策に反映する</li> <li>・接遇・マナーの質の向上を図る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者満足度アンケートの実施</li> <li>・利用者満足度アンケート結果に基づく営業施策の実施(接遇・マナーの質の向上、手数料の見直し)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成21年度北海道信用組合協会主催の研修に参加</li> <li>・平成21年5月 平成20年度に実施した「顧客満足度アンケート調査」結果に基づき、「ATMの機能強化」、「接遇の改善」、「両替手数料の見直し」を改善項目に挙げ、取組みいたしました。</li> <li>・平成21年12月に道信協研修参加者によるフィードバック研修の実施</li> <li>・平成22年1月 接遇セミナー参加</li> </ul>
(2)地域貢献等に関する情報開示	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の目線に立った分かりやすい情報開示に努めるとともに、開示内容の充実を図る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ディスクロージャー誌の充実を図る</li> <li>・ホームページの充実を図る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成21年5月 「地域密着型金融推進計画」(平成20年度)の推進結果について店頭及びホームページにて公表いたしました。</li> <li>・平成21年7月 事業決算のディスクロ誌を店頭及びホームページにて公表いたしました。</li> <li>・平成21年11月 半期のディスクロ誌を店頭及びホームページにて公表し、併せて地域貢献等についてもディスクロ誌及びホームページにて公表いたしました。</li> </ul>

## Ⅱ－2. 経営改善支援等に関する取組み実績(平成21年4月～22年3月の状況)

項 目	目 標	実 績	備 考
経営改善支援への取組み	21先	21先	
経営改善支援取組先のうち 債務者区分のランクアップ先数	5先	4先	
個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資 (動産・債権譲渡担保融資) 「流動資産担保融資保証制度」の活用	50件	47件	流動資産担保融資実績 金額 140百万円
創業・新事業支援融資実績	—	3先	金額 13百万円 北海道の制度資金である事業活性化資金創業貸付 を活用しております。

## Ⅱ－3. 経営改善支援実績表

期初債務者数 A					経営改善 支援取組 率  $\alpha / A$	ラ ン ク ア ッ プ 率  $\beta / \alpha$	再生計画 策定率  $\delta / \alpha$
うち経営改善支援取組先 $\alpha$							
	$\alpha$ のうち期末に債務者区分がランクアップした先数  $\beta$	$\alpha$ のうち期末に債務者区分が変化しなかった先  $\gamma$	$\alpha$ のうち再生計画を策定した先数  $\delta$				
4,778	21	4	16	20	0.43%	19.04%	95.23%

- (注) 1. 期初債務者数は平成21年4月当初の債務者数です。
2. 債務者数、経営改善支援取組み先数は、取引先企業(個人事業主を含む。)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先は含んでおりません。
3. 「 $\alpha$  (アルファ)のうち期末に債務者区分がランクアップした先数  $\beta$  (ベータ)」は、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先です。なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者は $\alpha$ には含みますが $\beta$ には含んでおりません。
4. 「 $\alpha$ のうち期末に債務者区分が変化しなかった先  $\gamma$  (ガンマ)」は、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先です。
5. 「 $\alpha$ のうち再生計画を策定した先数  $\delta$  (デルタ)」は、 $\alpha$ のうち中小企業再生支援協議会の再生計画策定先、RCCの支援決定先、当信組独自の再生計画策定先の合計先数です。
6. 期中に新たに取引を開始した取引先は、本表に含みません。